

クレオに関する状況報告について

1 クレオに関する状況報告について

これまで、クレオの再生問題に対応するため、市が運営に関与する案を提示してきました。クレオを所有する筑波都市整備株式会社の売却の時間的制約もある中で、様々な取組みを行ってきましたが、皆さまの御理解を得るまでには至らず、今回、まちづくり会社に市が出資してクレオ再生を図ることはしないこととしました。

今後は、つくば中心市街地まちづくりヴィジョン等に基づき、より具体的な施策を進めるとともに、筑波都市整備株式会社が売却する事業者と必要な調整を行います。

2 今後の課題と方針について

中心市街地では多くの課題が顕在化していることから、中心市街地まちづくりヴィジョンに基づき、今後はより具体的な施策を進めていきます。

(1) つくば駅に近接する街区における住宅の制限の検討

つくば駅に近接する街区等においては、中長期的な持続可能なまちづくりを考えるとにぎわい施設や業務施設等の誘導が好ましいことから、マンション等の住宅の制限の実現に向けた検討を進める。

(2) 中心市街地の戦略の検討

平成 30 年 7 月に策定した「つくば中心市街地まちづくりヴィジョン」を実現するための戦略を定める。また、現在までに実施した中心市街地に関するアンケートにおいて、市民窓口等の公共施設を要望する意見が多く見られたことから、中心市街地において不足している公共施設の設置や既存公共施設の利活用等に向けた検討を早急に行う。

(3) つくばセンタービルのリニューアルを視野に入れた検討

つくばセンタービルは老朽化や求心力の低下等の多くの課題が顕在化していることから、リニューアルを視野に入れ、区分所有者と協議を行うとともに、今後のあり方や改修方針等の検討を行う。

(4) 中央図書館の課題解決に向けた検討

中央図書館は、スペース不足や老朽化などの課題を抱えていることから、図書館懇話会により、今後のあり方を検討する。

(5) プレイスメイキングの推進

今年度は中央公園でバーベキュー場やカヌー体験、水遊び場等の取組みを実施した。今後は更に活用を拡大し、中心市街地のパブリックスペースを活用したにぎわい創出を図る。